



【米国拠点代表】グローバルコミュニティマネージャー

TYPICA株式会社での募集です。 事業企画・事業開発のご経験のある方は歓迎で...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

TYPICA株式会社

Job ID

1563788

Industry

Specialized Import, Export

Job Type

Permanent Full-time

Location

United States

Salary

5 million yen ~ 15 million yen

Work Hours

09:00 ~ 17:45

Holidays

【有給休暇】初年度 10日 1か月目から 【休日】完全週休二日制 法定休日に従って、ご自身で休日を設定して頂きます。

Refreshed

October 30th, 2025 16:06

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Fluent

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2318503】

世界101カ国以上にサービスを展開し、3000億円以上の流通ポテンシャルを持つ当社にて、海外拠点を牽引する責任者を募集します。

既に展開している世界5拠点（日本・オランダ・韓国・台湾・米国）に加えこれから展開していくイギリス、フランス等の国に出張もしくは居住していただきながら、新規顧客の開拓を中心にコミュニティ向け各種イベントの企画・運営全般を担っていただきます。

今回はその中でも、米国・NY拠点の代表での求人となります。

コーピーマーケットでも最も大きいアメリカ市場において、事業戦略や財務計画、人員戦略に至るまで一つの事業を立ち上

げる際の全てが貴方の手から始まります。

主要ミッションは、「当社のコミュニティに参加するグローバルのコーヒーロースターを増やす」こと。
コミュニティマネジメントを身につけていただきながら、ゆくゆく海外拠点の立ち上げもリードしていただく方々を探しています。

【ミッション】

米国において、拠点の責任者として現地に駐在いただきます。

- ・NY現地法人の運営と方針策定
- ・各国の事業計画策定と実施、それに基づく採用およびチームマネジメント
- ・各国のロースターとつながるための、日々のコミュニケーション/イベントの実施等

【仕事内容】

1. コミュニティに参加するロースター カフェを増やすための新規営業
2. 既にコミュニティに参加頂いているロースター カフェへの訪問とサービス説明・リレーションづくり
3. 世界中の生産国オファーの準備・案内
4. コミュニティ向け各種イベントの企画・運営全般
5. グローバルチームと連携、産地のアフリカや中南米などへの出張
6. アジア全体のサンプル豆の焙煎・梱包・発送（日本オフィス業務）のサポート

Required Skills

【必須（MUST）】

・英語：英語圏のロースターとの会話は基本的に現地の言語で行われるため、ビジネスレベルで英語が話せることが前提条件です。また、アジアチームとの連携をとることも多い為、日本語能力も求められます。

・相手を理解する能力：日本の価値観のみで物事を判断せず、相対的な視点で目の前の人を理解できる能力、他者と何らかの行き違いがあった時に、それを理解しようと努力する力が必須です。

【歓迎（WANT）】

- ・アメリカに居住可能な方
- ・フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語等、今後展開していく拠点で活用できる言語を話せる方

その他（OTHER）

【求める人材】

- ・自分の人生に嘘をつかず、真っ直ぐに理想を追い続けたいと思っている人
- ・自律的に行動できる自己管理能力の高い人
- ・失敗した時、不安になった時に、チームにすぐ共有できる正直さを持った人
- ・フットワークが軽く、例えば「来週からケニアに出張をお願いします」という指令にワクワクできる人
- ・今の会社では、自分の能力やエネルギーを持て余している人

Company Description

TYPICA（読み：ティピカ）は、民間発でコーヒー産業を革新する「新国際コーヒー市場づくり」を主題に、2019年に創業したグローバルベンチャー企業です。現在は日本、韓国、台湾、オランダ、米国の5カ国に拠点を置き、101カ国・地域で事業を展開。11万軒以上のコーヒー生産者とロースターのネットワークを構築し、実際に57カ国・地域でTYPICAを介したコーヒー取引と流通が実現しています。コーヒー産業の根本的な革新を通してコーヒーのサステナビリティ向上を目指すTYPICAのオンラインプラットフォームでは、生産者とのダイレクトトレードによって、先物市場に依存しない価格決定を追求しています。これにより、世界中のコーヒー生豆パイヤーが、国際価格に左右されことなく、品質と生産コストに応じた適正な価格で安定的にコーヒー生豆を調達することが可能になりました。これは小規模生産者の収入の向上と安定化にもつながるため、コーヒーのサステナビリティ向上に直結します。